

# 『2023年度 拓の会フォーラム』のご案内

～拓の会ならではの自由闊達な語り合い！グループ討論を行う例会です～  
～拓の会に登録されていない方も是非ご参加下さい～



**本音で語り合い！  
互いの経験から学び合おう！！**

2024年1月吉日  
学び合い活動推進委員会 委員長 小野寺 慎吾  
電話 (0155) 22-3611

31年前に始まった「拓の会」。「語り合い・学び合い」をモットーに新入会員さんもベテラン経営者の方も、会社規模の大小・業歴に関わらず「本音」で語り合ってきました。2023年度の拓の会はテーマごとに全10グループで活動しています。そんな学び合いの場から経営課題解決の糸口が見つかることもあるかもしれません。今年度のフォーラムは拓の会の魅力を広く知っていただくために、例年とは趣向を変えて拓の会らしいグループディスカッションと各グループの今年度の活動報告や次年度に向けてのPRをいたします。拓の会に登録されていない方も拓の会の魅力や各グループの活動を知ることができる例会となっております。

この機会に拓の会の「学び合い」に触れていただき、同友会活動を充実させていただければ幸いです。どなたでも参加可能ですので気軽にお申込みください。

## -----【開催概要】-----

■日時：2024年**2月8日(木)18:30～21:30**

■ところ：**よつ葉アリーナ研修室**（帯広市大通り北1丁目1）

■参加費：**無料**

### 【スケジュール】

18:30 受付：ポスターセッションスタート

19:00 開会

19:15 グループディスカッション①（40分）

【テーマ】「明日への活力」～あなたのやる気を上げるものとは～

19:55 代表者によるパネルディスカッション②（30分）

20:25 各グループからの活動報告とPR（30分）

20:55 閉会挨拶

21:00 ポスターセッション

21:30 終了

各グループのブースにて、メンバーがそれぞれの活動内容などを紹介します。気になったグループをご自由にご訪問ください！

## 2023年度 拓の会フォーラム(2/8)出欠回答 【回答期限 2/1】

【拓の会にご登録されていない方も参加可能です】

出席します ・ 欠席します

会社名

役職

氏名

**【同友会にお誘いしたい企業のご参加もお待ちしております！】**

返信先 FAX：0155-22-3612

E-mail: tokachi@hokkaido.doyu.jp

## -----【2023年度 拓の会「全10グループ」】-----

<p><b>1『侃々諤々(かんかんがくがく)』</b></p> <p>テーマの縛り無く、より良い会社経営・会社環境を目指し「遠慮する事なく論議する」「剛直に話し合う」グループです。</p>	<p><b>2『多様な労働環境・働き方を知り、 考え、学びあう』</b></p> <p>「社員が辞めない環境作り」及び社会的弱者といわれる「障がい者・外国人・高齢者・母子父子家庭」更に「中途・新人採用」等について、経営者・従業員問わず、『多様な考え方』から学び・意見交換を行っています。</p>
<p><b>3『とかちの魅力を考える会』</b></p> <p>「とかち」の食・観光・街を主なテーマに、この地の魅力や街づくりを様々な視点から考える会です。</p>	<p><b>4『会計・財務の超初級』</b></p> <p>仲間と共に切磋琢磨し、自社の課題や問題解決のヒントを見つけ、皆様が知りたい経営に生かせる数字の見方を学べる場です。</p>
<p><b>5『持ち味を活かす職場づくりを考える』</b></p> <p>働きやすい職場づくりをしていくために必要な【障がい者、個人の特性への理解】をキーワードに、それぞれの持ち味を活かすことのできる関わり方を学びます。</p>	<p><b>6『とかちカルチャー発信』</b></p> <p>地域文化の発信に関心のある人、個人出版やPR本にチャレンジしたい人、出版・書店関連業の方々をお待ちしています。</p>
<p><b>7『LiveCommerce (ライブコマース)』</b></p> <p>普段、配信の仕事をしているプロのメンバーが技術交流をしながら十勝を盛り上げます。配信に興味がある方や、配信技術の勉強をしたい方、食を追求したい方、いろんな生産者と出会ってみたい方、出演してみたい方、気軽に登録大歓迎です。</p>	<p><b>8『気軽に話そう！ あなたのマーケティング実践会』</b></p> <p>人それぞれ、ターゲットやマーケットが違うので、皆さんの課題を一緒に考えたり、実践して検証し、成果を共有します。SNSを使って、ウェブで何かしたいと思っている方のご参加お待ちしております。</p>
<p><b>9『よろず見聞学 (楽)』</b></p> <p>普段仕事をしている中や日常生活の中で疑問に思う事、問題があると思う事、知りたい事等、時事問題を中心に社会問題、地域経済問題、企業問題、先進情報問題、日常生活問題等を討論形式にて話し合います。</p>	<p><b>10『補助金・助成金を考える』</b></p> <p>補助金・助成金は正しく使えば会社の経営に非常に役立ち、未来を創造するツールとなります。メンバーそれぞれが自身の気になる補助金を見つけ出し、目的や特性、自社にどのように役立つかを討論します。</p>